

平成23年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	石井十次顕彰会補助事業			基本目標	文化財の保護と活用		
担当課(局)・係	社会教育課	文化係	記入者	山本 格	評価者	三嶋俊宏	開始年度 年度
評価状況	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 評価対象外 ※評価対象外を選択した場合は、その理由を下段から選んでください						
	理由	<input type="checkbox"/> 法定受託事務である <input type="checkbox"/> H24年度以降実施しない <input type="checkbox"/> その他(※下段に理由を記入)					

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	対象(誰を・何を)	石井十次顕彰会										
	意図・目的	石井十次顕彰会の活動支援										
事業の内容	石井十次顕彰会への補助金交付											
主な支出項目	22年度決算額	2,300	千円	23年度予算額	800	千円	事業従事者数	H22	人	H23	人	
	補助金	2,300	千円	国庫支出金		千円	22年度人件費	0 千円				
			千円	財源内訳	県支出金		千円	23年度人件費	0 千円			
			千円		地方債		千円	23年度予算額における一般財源の割合(H23)		100.0	%	
			千円		一般財源	800	千円	根拠法令・要綱等があれば記載してください				
町の補助事業	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国県補助			補助事業名	石井十次顕彰会補助金							
	補助交付団体			石井十次顕彰会			補助金要綱	社会教育関係補助金交付規程				
	22年度	補助額	2,300,000	円	補助の形態	運営費補助	23年度補助額	800,000	円	終期	H25	年度
		団体の決算額	5,978,388	円	昨年度までの補助金見直しの状況・検討委員会での決定事項等							
		補助の割合	38.5	%	現状維持							
繰越額		2,786,925	円									

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか	
	1	石井十次顕彰会活動支援	郷土の偉人石井十次先生の偉業を顕彰する活動に対する支援
	2		
	3		
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に	
	1	補助金の交付	
	2		
	3		

◎達成状況

指標名		単位	21年度	22年度	23年度
成果指標	石井十次顕彰会活動支援	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	補助金の交付	目標値	回	1	1
		実績値		3	2
		達成率	%	300.0%	200.0%
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!

事務事業名	石井十次顕彰会補助事業	担当課(局)	社会教育課
-------	-------------	--------	-------

◎事務事業の評価

	評価する項目	点数	
		自己評価	委員評価
(必要性)	◎目的からして町が行うべきか	2	-
	◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか	2	-
	◎社会情勢(住民ニーズ)に適應しているか	2	-
	◎事業廃止による影響があるのか	2	-
有効性	◎目標に対して成果は得られているか	2	-
	◎すでに目的は達成されていないか	1	-
効率性	◎活動量の効果は実際に上がっているか	1	-
	◎費用対効果が十分に認められるか	1	-
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	1	-
合計(最高18点)		14	-

※町補助をしている場合のみ記入

(公平性)	◎公益性が高いか	2	-
	※公益性:不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与していること	1	-
	◎行政では対応できない部分を、補助事業がカバーしているか	1	-
合計(最高4点)		4	-
その他	◎高鍋町からの補助金のうち、町単費の補助金額は800,000円である。それ以上の補助金額は、高鍋町への寄附金のうち、石井十次顕彰会あての目的寄附金を町からの補助金として交付している。その寄附の時期により、年度末に石井十次顕彰会へ交付されることがあり、これが多額の繰越金となることがある。		

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	今後の方向性	今後の方向性			
		拡充	現状維持	縮小	廃止
◎担当者の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	宮崎県を代表するわが町の偉大な先人石井十次先生の偉業を顕彰活動する唯一の団体である。この団体の活動に対する町補助を通して、高鍋町の精神的気風を全国に発信することで、町の文化啓発を推進している。これらのことから、町の補助は継続して行う必要がある。		○		
コスト		廃止	縮小	現状維持	拡充

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎毎年、特定寄附で当初予算から増額して補助している現状を鑑みると、当初予算を削り込むことはできないか。 ※評価対象として馴染まない、という意見があったため、次回以降要検討。
	コスト	現状維持	
	委員評価	-	
	外部評価	-	